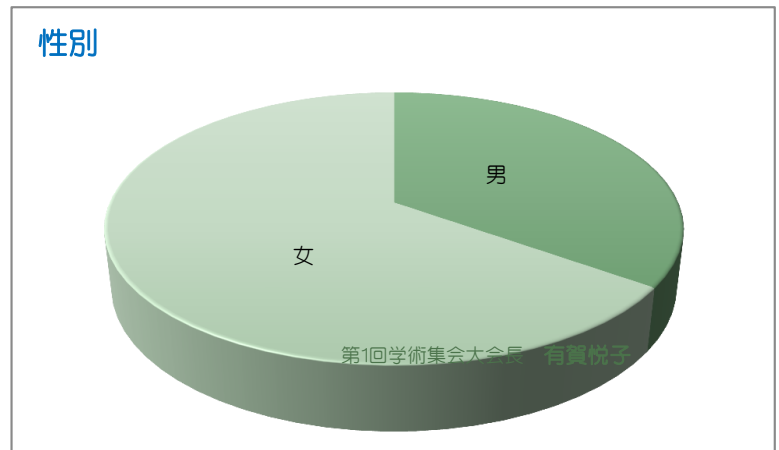


1. プロフィール

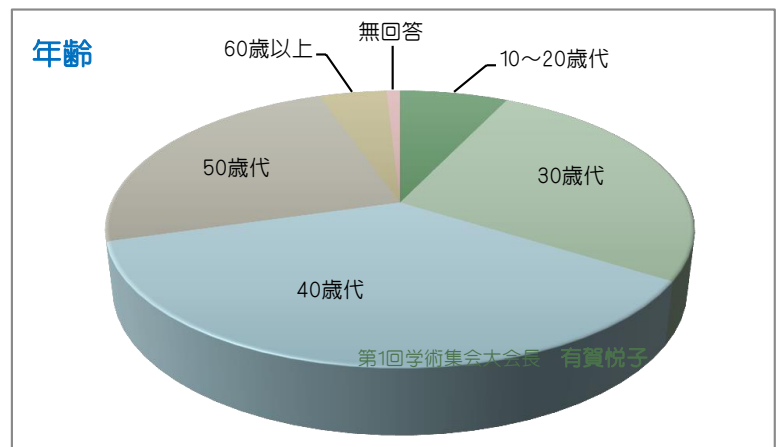
① 性別

男	39
女	73



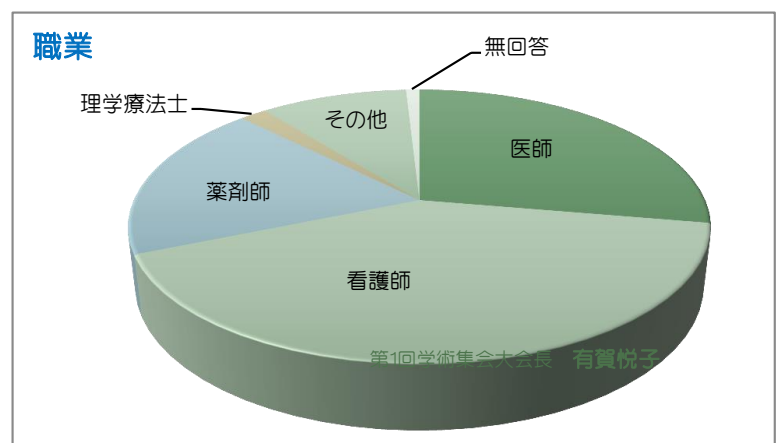
② 年齢

10～20歳代	8
30歳代	30
40歳代	41
50歳代	27
60歳以上	5
無回答	1



③ 職業

医師	31
看護師	46
薬剤師	21
学生	0
理学療法士	2
心理職	0
その他	11
無回答	1

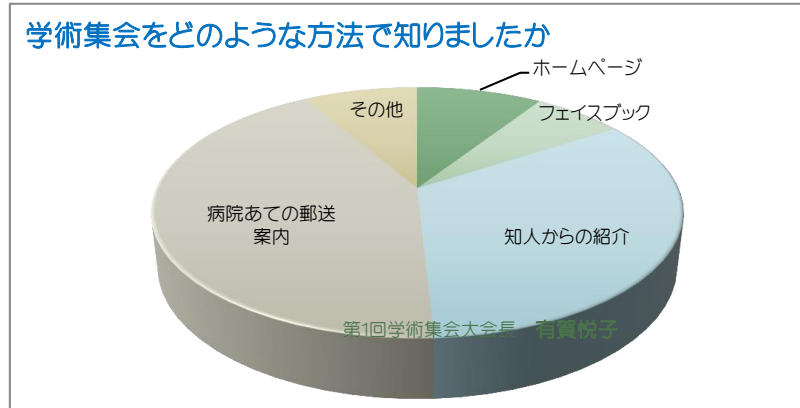


II. 本日の学術集会について

① どのような方法で知りましたか

ホームページ	11
フェイスブック	8
知人からの紹介	40
病院あての郵送案内	51
その他	10

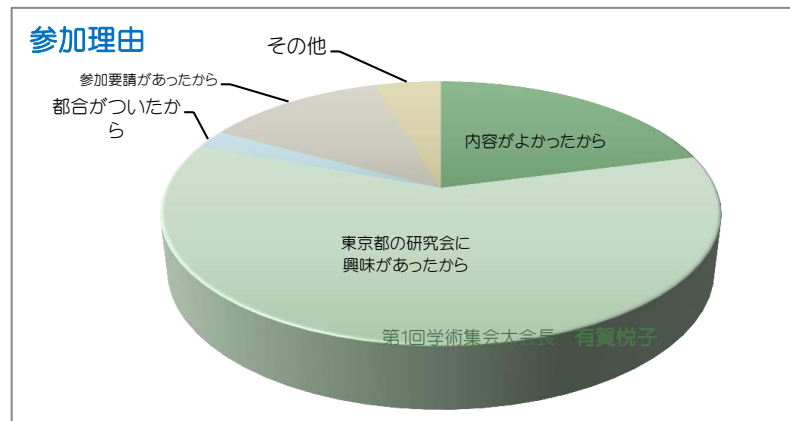
※複数回答あり



② 参加して頂いた理由

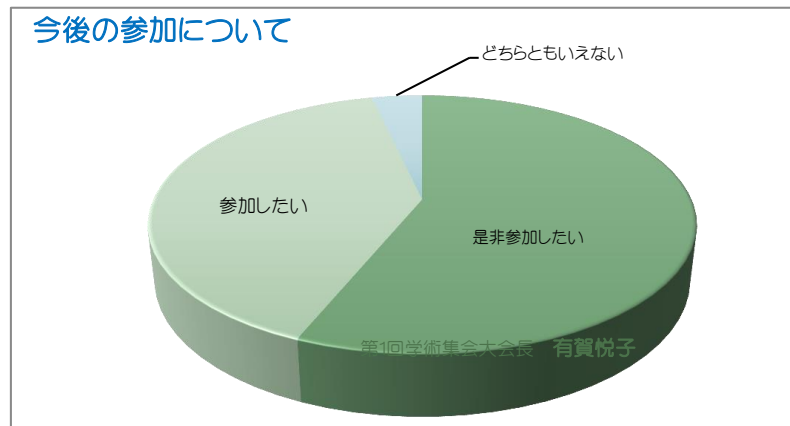
内容がよかったから	27
東京都の研究会に興味があったから	77
都合がよかったから	3
参加要請があったから	16
その他	6

※複数回答あり



③ 今後も参加したいと思いますか？

是非参加したい	63
参加したい	45
どちらともいえない	4
あまり参加したくない	0
参加したくない	0

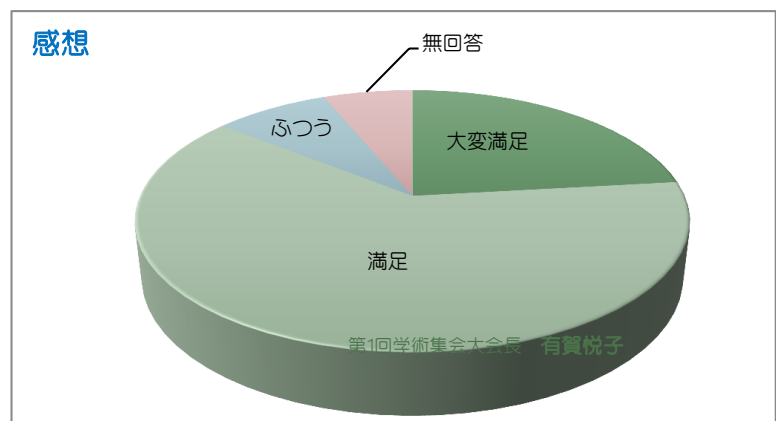


* ご意見・ご感想 *

- 施設による医療の格差が減ることには貢献できると良いと思う
- 浅草のチーム医療のメンバーで参加しました（NV、ケアマネ、薬剤師）。他の地域の情報を取入れチームの質の向上と風通しをよくしてゆくために全員が同じ機会に会うことが大事だと思っています。
- 末期癌の利用者が増え、勉強が必要なため、他の現状を知るため
- 都合による
- どの程度の頻度でやるかわからず、都合がつけば勉強に来たい。

④ 感想をお聞かせください。

大変満足	26
満足	70
ふつう	9
不満足	0
大変不満足	0
無回答	7



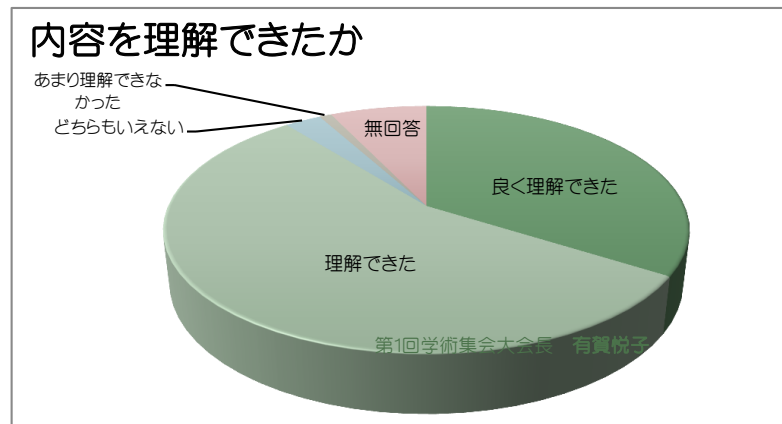
* ご意見・ご感想 *

- 今まで調剤薬局の方の思いは聞いたことがなかったが、確かに問題点の1つだと改めて思った
- 内容がとても良かったです。時間に余裕のあるタイムテーブルも良かったです。ありがとうございました。
- 学問としてレベルが高く、また東京都の住民のためになることを願っています。
- 事例とその検討は具体的でわかりやすくよかった。同じような経験があるので参考になりました
- 事例を通しての検討する形がとてもよかったと思います
- ①東京都での現状、課題②最新の知見、新規採用薬の情報の構成がよいように思いました。
症例検討については、地域性のある話題でなかったのも特に必要ないのかなと思いました

III. 特別講演「東京都の現状」について

① 内容について理解できましたか？

良く理解できた	38
理解できた	62
どちらもしえない	3
あまり理解できなかった	1
全く理解できなかった	0
無回答	8



あまり理解できなかった理由

地域性があるように思うのと、さらに院内のDr.やチームの姿勢でできることをやっている所とそうでないところがあるように思う。少し表面的な内容だったので

ご意見・ご感想

統計の数字が沢山ありましたので手元データが印刷物があればありがたかったです

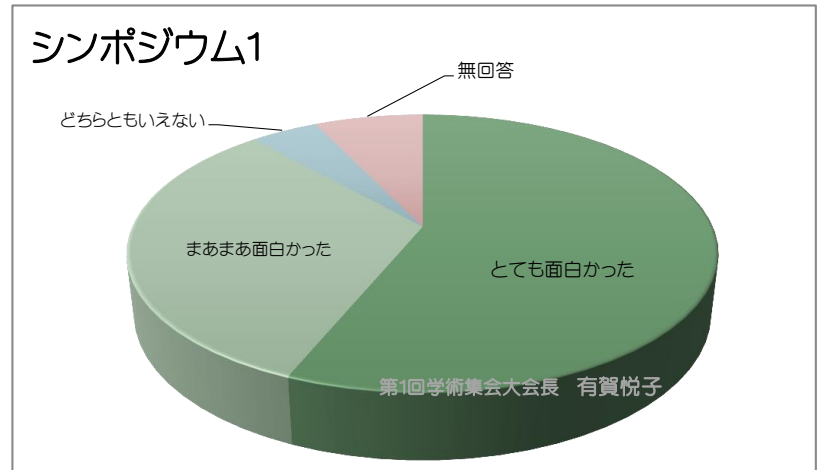
② 感想・ご意見

- ・もう少しゆっくり。資料ほしい
- ・2次救急でも1次緩和ケアの知識が必要と考えています。東京ルール事例に少数ですがオンコロジーエマージェンシーも含まれています。当直医にモルヒネの使用経験がないという理由でかかりつけ病院を断られてしまう症例がありました。緩和ケアに関心のない人への教育をどうするかが難しいと思っています。
- ・東京の現状が分かり、パワーをいただきました。
- ・第1、第2、第3の緩和ケアについて学ぶことができ、たいへん良かった
- ・その他のHpでの現状等を聞くことができる機会となった。
- ・地域性など有益な講演と感じました
- ・緩和ケア入院、ホスピスは高い…お金をためなくてはと思いました
- ・大きなHpだけでなく、小さなHpの現状、困難な点など知りたかった
- ・都市だからこそその体制づくりが必要であることがわかりました。地域連携の考え方の枠をこえてチャレンジしていくことが大切とわかりました。
- ・東京都内の各地域における現状も今後知りたいと思いました
- ・第1回目の開催の始めに「東京都の現状」をお話していただき、その後のご発表に対する理解が深まりました。本研究会の必要性重要性も理解できました
- ・東京都の取り組み、現状を知れて良かった。今後の勤務にあたっては方向性についても考えて行く必要があると感じました。
- ・当院には緩和病棟がなく、緩和ケアチームを立ち上げたばかりであるので参考になった
- ・東京都の現状から → どうしていきべきなのか…というお話がおききたかったです
- ・「東京都だからこそ」出来ることに焦点をあてて緩和医療について考えていくキッカケになりました
- ・都の現状を知ることができてよかった
- ・現状と課題についてもう少し時間をかけてセッションできるとなおいいかもかもしれません(今後の自己の動きを明確にできると思うので)
- ・東京都における緩和ケアの方向性を医療現場の者がしっかりと理解することが重要です。
- ・東京都全体であまり考えたことがなかったので参考になった。

IV. 「シンポジウム1」について

① 症例報告、王論、教育講演全体を通して

とても面白かった	63
まあまあ面白かった	36
どちらともいえない	5
あまり面白くなかった	0
全く面白くなかった	0
無回答	8



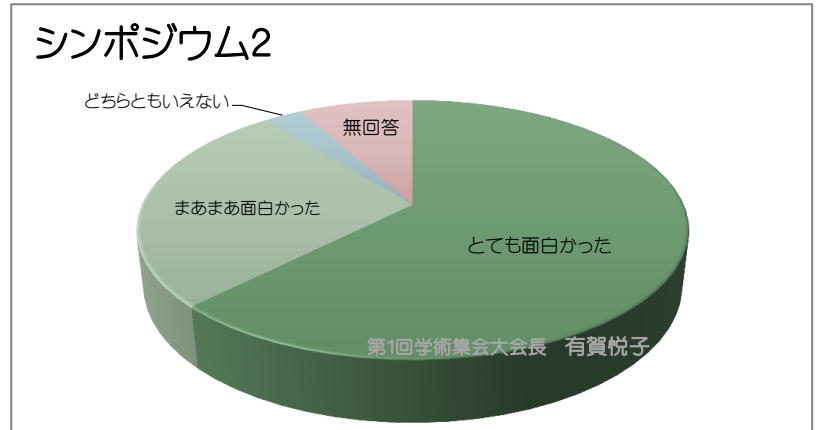
ご意見・ご感想

- ・現在も告知の問題が取りあげられることに少々驚いた。緩和医療の中でも今だに課題であることはあまり考えていなかった
- ・患者さんのニーズがどこにあるのか、その時々でキャッチしていくことが改めて重要と感じました。
- ・看護師さんの発言がとてもよかったです。
- ・告知の有無で利用者(患者)との関わりの難しさを感じていましたので大変参考になりました。

V.「シンポジウム2」について

① 症例報告、王論、教育講演全体を通して

とても面白かった	70
まあまあ面白かった	30
どちらともいえない	3
あまり面白くなかった	0
全く面白くなかった	0
無回答	9



ご意見・ご感想

- ・自分が反省する症例を提示してくれた姿勢がすばらしいと思います。自分もそうでありたいし、そこから前進できると思います
- ・事例検討ではないが、教育講演でのフォローもあり、考え方が良くわかりました。高宮Drの資料ほしかったです。
- ・鎮静とせん妄について、たいへん多く学ぶことができました。
- ・難しい症例でしたね…
- ・患者さんの生活をみる視点がスッポリぬけているので発言しなかったです。外来通院者が常作時呼吸苦があるといった時点で、独居であれば食事はどうしているのか？入浴はできているのか？リンコデで便秘になってはいないか？などなどこの時点で「生活」を支える介護や看護に外来通院者でもつなげることが大事ではなかったかと思います。Dr.だけで解決しない。生活者としての患者をみる視点。ぜひ他職種にもチーム員として入れていただき、検討していただきたいです。

* 研究会へのご希望・ご期待など *

- 症例検討ですが、2例とも社会的なspiritualな症例でした。疼痛コントロールや症状コントロールに難渋したような症例を画像や検査値所見をふまえながら、みんなで検討していこうというような症例を想像していた。期待していたので、いささかどうなのかと思いました。ただ、全体的に座学のみ研究会と比べてdiscussionがたくさんあり、きいていたのしかった。
- 横のつながりの顔の見える形で行っていきたいと思います。意思決定支援についてとりあげて欲しいです。看護の力が発揮できると思います。
- 多職種、連携について
- インフォメーション、周知を早めにして頂けるとよいと思います。おそらく本日の開催を知らない医療者が多かったと思うのもったいなかったと思います。
- 緩和医療は、地域医療、地域の文化ということ、がん患者の退院支援を行っている中で日々実感しています。地域性を据え、緩和医療にたずさわっていくためにもこのような研究会を通じて横のつながりを大切にしていきたいと思います。
- 病棟勤務のNSですが、様々なDrの意見、心の葛藤を聞くことができ良かったです。また、訪看、地域の薬剤師さんからの意見も中々聞くことができない為、必常に参考になりました。
- マイクの音量を大きくしてほしいです(聞きとりにくい所がありました)
- これだけ専門家がいるのに、今までの所にはいる。いない所にはいない。(当院には専門医はいないんです)という中で無力感を抱いてきました。この研究会をきっかけに、本当のネットワークをつくり、質向上のために救って頂けたらと思います。
- 東京都ならではの連携等、この会を通してスムーズな相互協力をすすめる場となるとうれしいです。
- 今後は医師だけでなく、看護師や薬剤師の立場からの発表もあると参考になると思いました。
- 教育講演だけでなく、具体的な事例の検討をきくことができたのでとても勉強になりました。今後も臨床にねずいた東京都の問題を解決できるような研究会になればよいと感じました。
- 今回の休憩時間のとり方がとてもよかったです。おかげ様で、顔の見える連携と情報交換の場としても活用ができました。また、参加者が聴くだけにとどまらず活発な討論ができるよい大会だったと感じます。
- コーヒーブレイクとしての時間、配慮、とても良かったです。ありがとうございました。
- 症例報告を大切にやっていけそう期待しています。悩んだりうまくいかなかったりした症例こそ共有する意味があると思います。
- がん治療現場のスタッフへのサポート、家族ケア
- 問題提示は多くあったものの、その具体的な改善策(案)等に関しての提示があれば、より良いと思いました。
- 教育講演が前事例に対してのもので、とても勉強になった。
- 「東京都」もかなり大きなものとなるため、地域連携の具体的な取組など、各地域で行われていることを共有し、生かせるようにする場となっていくことを期待します。
- 色んな職種からの観点を知っていきたい。どういう点で各職種が悩むのか。教育講演はセミナーのようで勉強になった。
- 症例報告、教育講演は大変勉強になりました。
- 他職種の係わり、大切です。Dr.1人だけの力では背おいきれないスピリチュアルな痛みがあると思うので、医療者のフットワークを上げていこうと思います。
- 活発なディスカッションが行える内容がうれしいです。呼吸器症状に対する対応について学びたいです。
- 事例での振り返りの中で各々のHpでの治療が同じであったり考え方があったりが多角的に学べてよかったです
- 患者がふえ、一番がんPtをみているのは、在宅医と一般病院なので、緩和ケア専門病棟よりもそちらの連携を高められるように考えていけるとよい。又、認知症のPtの緩和の鎮静など意思決定なども重要だと思う

- フロアの先生方へ座長の先生からコメントを求めて下さり多くのご意見を伺うことができました。活発に先生方、コメディカルの方が意見交換・情報交換されている研究会に参加することができ大変感謝申し上げます
- 症例検討は討論の時間が十分あり、教育委講演も勉強になりました。症例提示が医師に加え看護師等チームとして発表があるとより興味がわくように思いました(かえってまとめにくいかもしれませんが)
- とてもわかりやすく良かった。私達は常に振り返りが必要である。そんな中、このように事例を通し、さまざまな意見をきけた事は勉強になった。ありがとうございました。
- 医療にかかわる者同志が、協力して行かねばならない為、現状を理解できるよう継続を願います
- 今後も是非継続して参加させていただきたいと思います
- 今後も参加したいので休日にして頂きたい
- 東京都在住・在勤ではありませんが、大いに勉強になりました。今後も参加できればと思います。どうもありがとうございました。
- 次回はNSからも発表させて下さい
- 初回の企画準備はとても大変だったと思います。小規模であるがゆえに都内という地域の問題に焦点があてられた話題が豊富で、都内の現状がよくわかりました。自由にディスカッションできる雰囲気が今後も維持されることを期待したいと思います。ありがとうございました。
- 症例発表(報告)を増やしてほしい
- 症例検討がききたいです
- 薬剤師も薬剤のことだけでなく、今回のような内容に関わっていけるような世の中になって欲しいです。
- 実際の症例検討、本日のシンポジウムのような形式のものを続けていただきたい。とても勉強になりました。医療者のケアにもなると思います。
- やはり単にお薬の話ではなく、死生学の側面よりの議論が必要でしょうし、研究会を核としての実際の往診・訪問診療への具体的とり組みなど考えて頂ければ幸いです。
- 事例検討は、日常悩んだことがある症例であり、参考になりました。事例を提供して頂いたことに感謝致します。
- ありがとうございました。処方せんに情報を付加して頂けるような(個人情報の問題がありますが…)流れが出来ればより安全な薬物療法に薬剤師も貢献できると考えます。私の出身の岡山県には「晴れやかネット」というものがあります。
- 緩和ケアについて初心者であったため、私にとってはむずかしい内容もありましたが、学びの多い1日でした。初心者向けの勉強会等がありましたらぜひ参加させて頂きたいです。大会長ありがとうございました。
- 現状の共有を、他職種、在宅、しせつの場様々な人々から
- 会場発言者のマイク音ききにくさあり、司会・座長からマイクを近づけることや大きい声を出すことを伝えていただきたい
- 症例提示と教育講演という組合せがよかった。話の広がりとして、教育講演の部分をパネル形式にしてもよいと思った。在宅なら・入院なら・緩和ケア病棟なら・緩和ケアチームならこうする、など
- 今回は初回ということもあり、病院側目線の発表が多かったと思うので、東京都の緩和ケアを考えるのであれば、もっと地域の多職種からの発表も聞いていきたい。是非今後も東京都の緩和ケアが向上していけるように続けていってほしいです。
- これからもよろしく願います
- 会場の一体感があり、充実感がありました。大変勉強になりました。また参加させていただきます